2024 年度 事業報告

2024 年度は長らく続いてきたデフレ脱却に向けて、資源価格や輸入価格の高騰等に起因する物価上昇に合わせ、33 年ぶりとなる高水準での賃上げが実施され、全体として物価と賃金の好循環への緩やかな回復基調となりました。しかしながら企業においては堅調さを維持しつつも、賃金・所得の伸びが物価上昇を安定的に上回る状況には至っておらず、個人消費は力強さを欠くとともに、年明け以降は世界経済への不安も高まり、企業にとって大変難しい経営環境が続いています。

こうした状況の中、鉄道業界はインバウンド需要の高まりの影響によって回復基調にありながら同時に人口減少や少子高齢化による地方路線の苦境が顕在化してきています。鉄道事業のフィールドで事業を展開している鉄道広告にとっても看過できない課題ではありますが、鉄道広告の本来の役割を一つひとつ堅実に果たし続けていくことが重要であると考えています。

一方、広告業界全体に目を転じると、2024 年の日本の総広告費は、3 年連続で過去最高を更新し、7 兆 6,730 億円（前年比 104.9%）となりました。その中で交通広告は 1,598 億円（前年比 108.5%）で、車両媒体が前年を上回るとともに駅媒体も新規大型媒体の新設や大型ボードなどのジャック系への高い需要により堅調に推移しました。

当協会としては、こうした現状の中で、鉄道広告の果たすべき役割や公益性、社会貢献等は益々重要性を増しており、そのために鉄道広告の認知度や付加価値の向上のための様々な施策を会員各社からのご協力をいただき、当該年度において実施することができました。

具体的な事業としては、第 18 回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施や「e-販促データシステム」の改善とその活用方法に関する講習会の実施、「車両メディア共通指標推定モデル」策定、さらには鉄道広告の最先端技術の研究およびセミナー開催による情報提供等に取り組みました。また、各支部活動においても新たにセミナーを実施するなどの活性化を図り、新規会員を迎えることとなりました。

以下に、2024 年度の活動実績の概略を記述する。

1. 総会

(1) 定期総会 2024 年 6 月 26 日 14:00～

- ① 2023 年度 事業報告
- ② 2023 年度 決算
監査報告

③ 理事の選任

報告事項

- ・2024年度 事業計画
- ・2024年度 予算
- ・第18回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・今後のスケジュール

2. 理事会

(1) 第1回理事会 2024年5月23日 14:00～

- ① 2023年度 事業報告
- ② 2023年度 決算
監査報告
- ③ 2024年度 事業計画
- ④ 2024年度 予算
- ⑤ 理事および監事の選任
- ⑥ 副支部長の委嘱の件

報告事項

- ・第18回 「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・「e-販促データシステム」の稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の進捗状況
- ・今後のスケジュール

(2) 臨時理事会 2024年6月26日 15:00～

- ① 会長、副会長、専務理事および常任理事の選定
- ② 副会長の会長代行順序
- ③ 支部長、委員長および副委員長委嘱の件

(3) 第2回理事会 2024年12月10日 14:30～

- ① 新規会員入会の件

報告事項

- ・第18回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・「e-販促データシステム」稼働状況および活動状況
- ・アカウントビリティ向上の進捗状況および活動状況

- ・支部の活動状況
- ・今後のスケジュール

(4) 第3回理事会 2025年3月6日 15:30～

- ① 委員長、副委員長委嘱の件
- ② 鉄道利用促進による鉄道広告活性化に向けた新企画の件
- ③ 2025年度 事業計画
- ④ 2024年度 決算（見込）および2025年度 予算

報告事項

- ・技術開発委員会の活動状況
- ・「e-販促データシステム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の進捗状況
- ・今後のスケジュール

3. 委員会

(1) 総務・財務委員会

総務・財務委員会（稲川 一委員長）では、協会運営および事業、催事、財務管理等に関する総括的な施策の検討を行った。

【活動実績】

第1回 委員会	2024年 5月 16日
第2回 委員会	2024年 11月 26日
第3回 委員会	2025年 2月 21日

【活動成果】

- ① 「2023年度 年次報告書」の発行 2024年6月
年間の協会活動、広告業界動向、鉄道広告動向などを取りまとめた年次報告書を作成した。

編集委員

代表：稲川 一委員長

編集責任者：中村 晃副委員長

寄稿協力：村田 茂樹 氏（国土交通省 鉄道局長）、増田 吉郎 氏（電通）

- ② 会員社数

2024年度は入会社が4社、退会社が2社、会社合併に伴う減少1社あったため、2024年度末時点で会員総数は298社。

(2) 倫理委員会

倫理委員会（神田橋 治委員長）では、掲出基準等に関する教育研修を実施した。

【活動成果】

倫理綱領・掲出基準等に関する教育研修の実施

首都圏支部（2024年10月29日）で会員各社を対象に教育研修を実施した。

(3) 美観風致委員会

美観風致委員会（滝 久雄委員長）では、昨年度に続き「地球温暖化防止全国キャンペーン」を実施した。

【活動実績】

ワーキンググループ会議 2024年4月～10月/6回

【活動成果】

地球温暖化防止全国キャンペーンの実施

全国の鉄道広告ポスター枠を使用し、第18回「地球温暖化防止キャンペーン」を8月1日～31日に展開した。宮田亮平氏、大津英敏氏、手塚雄二氏、日比野克彦氏の著名アーティストのビジュアル提供、コピーライターの梅田大輔氏の制作協力により、美しく話題性のあるキャンペーンポスター延べ約85万枚をご賛同いただいた全国の鉄道会社にて掲出していただいた。なお、今回、新たに沖縄都市モノレール(株)にご参加いただいたとともに、「エキ」を起点として環境問題や様々な社会問題の解決に向け、サステナブルな幸せの追求の取り組みとしてキャッチコピーを「エキからエコ」から「エキから」と改めた。

(4) 環境委員会

環境委員会（富田 栄次委員長）では、美観風致委員会と共同で第18回「地球温暖化防止キャンペーン」を推進した。

【活動成果】

美観風致委員会と共同で地球温暖化防止全国キャンペーンを実施。JAFRA出版物およびキャンペーンポスターの素材をより環境に配慮した「FSC[®]認証紙」使用を推進した。

(5) 安全委員会

安全委員会（竹澤 康行委員長）では、鉄道広告媒体設置、広告意匠掲出作業における安全意識向上を目的とした実務研修を実施した。安全管理に関する調査研究を推進した。

【活動成果】

- ① 鉄道広告の掲出・撤去、媒体設置作業等における安全教育研修の実施
首都圏支部（2024年10月29日）で会員各社を対象に教育研修を実施した。
- ② 安全管理に関する調査研究を推進した。

(6) 標準化委員会

標準化委員会（大塚 尚司委員長）は、協会ホームページで公開している「全国鉄道広告料金表」について改訂作業を行なった。

【活動実績】

ワーキンググループ会義 2025年1月24日 オンライン形式

【活動成果】

- ① 2024年度版「全国鉄道広告料金表」の作成
- ② 協会HP上に料金表を掲載
- ③ 2025年度版「全国鉄道広告料金表」の作成準備、2025年4月更新

(7) 人材育成委員会

人材育成委員会（川田 博之委員長）では、「2024交通広告ビジネス概論 別冊」を作成し配布した。また実務研修、業界有識者を招いてのセミナーなど、会員各社の人材育成のためのプログラムを提供した。

【活動成果】

- ① 「2024交通広告ビジネス概論 別冊」の発行 2024年9月
- ② 交通広告実務研修

首都圏支部および近畿・中国・北陸支部において、会員各社を対象に交通広告実務研修を実施した。（詳細は両支部活動報告において記載。）

- ③ セミナーの開催
各支部において会員各社を対象に話題性に富んだ内容を中心にセミナーを開催した。

(詳細は各支部活動報告において記載。)

(8) 技術開発委員会

技術開発委員会(伊藤 義彦委員長)では、「技術進化に伴う鉄道広告の展開」というテーマの下、最新情報に関し情報交換会を通じて会員へ発信。また、技術・商品開発研究チームを設置し、より専門的な情報を得るべく、「デジタルテクノロジーを活用した交通広告の価値向上」や「価値訴求に資する効果的、先進的」な取り組み、「メジャメントやプログラマティック DOOH 等の先進的」な取り組みについて委員・関係者相互で研鑽の場を設けた。

【活動実績】

技術商品開発研究会会議	2025年1月29日	オンライン
情報交換会	2025年3月7日	オンライン

【活動成果】

- ① 交通広告の視認効果を最大限に活用した高インパクト媒体開発の取り組みや他のメディアとの連携を想定した媒体社や広告会社によるメジャメント標準化やプログラマティック DOOH に関する取り組みが拡大、深度化している状況、そして昨今、生成 AI 技術が交通広告においても多方面に活用され始めている状況等を重要な課題として注視していくべきとの認識を共有した。
- ② 情報交換会の開催 2025年3月7日 オンライン
演題:「大阪メトロアドエラの大阪・関西万博に向けた媒体価値向上や広告効果の可視化等に向けた取り組み」
講師:松浦 裕之 氏 (株)大阪メトロアドエラ
新井 孝文 氏 同上
参加:117名

(9) 調査研究委員会

調査研究委員会(栗原 圭一委員長)では、昨年度に引き続きアンケート調査の結果をもとに「e-販促データシステム」の機能改修を実施した。また、交通媒体部門への新任者を対象として講習会を東京会場と大阪会場にてリアル形式で開催した。

【活動実績】

e-販促データ委員会 企画編集会議	2024年4月22日
	2025年1月23日
「e-販促データシステム」講習会	2024年6月12日(東京会場)
	2024年6月19日(大阪会場)

【活動成果】

「e-販促データシステム」の機能を一部改修（6月、7月）、講習会実施（6月、参加者計69名）、駅乗降人員データ（9月）および推定利用人員データを更新（12月）した。

（10） 業務近代化委員会

業務近代化委員会（櫻井 順委員長）では、懸案となっているアカウントビリティ向上のため、関係する委員会（標準化委員会/調査研究委員会）とともにアカウントビリティ向上委員会の活動に協力した。

【活動成果】

各鉄道会社によって異なるデータ整備の基準を共通指標化するための作業について、アカウントビリティ向上委員会、標準化委員会、調査研究委員会と共に協力し取り組んだ。

（11） PR 委員会

PR委員会（佐藤 一哉委員長）では、会報誌“JAFRA NEWS”の発行、ホームページの充実など、協会内外へ向けてのPR活動を行った。

【活動成果】

- ① 会報誌（JAFRA NEWS）の発行
巻頭レポートについて、各支部からの情報発信を強化し、情報発信力と会員相互の情報の共有化を図った。
- ② ホームページ改良による情報発信機能の強化
地球温暖化防止キャンペーンにあわせて当協会ホームページ内にキャンペーン特設サイトを開設するなどの連動を図った。また、情報発信機能の強化、利便性向上に向けてホームページの改良を計画、着手した。

（12） アカウントビリティ向上委員会

アカウントビリティ向上委員会（大塚 尚司委員長）では、「交通広告のアカウントビリティ向上」の課題進捗を図るべく定期的にプロジェクト会議を開催。例年と同様、9月から10月に車両メディア調査を実施し、2025年3月にプレスリリースを行った。また、このデータを用いて2025年4月1日「交通広告共通指標推定システム」のリニューアルを実施した。このほか、システム利用の活性化を目的として講習会を実施した。

【活動実績】

交通広告共通指標推進プロジェクト会議 2024年6月24日

2024年12月4日

2025年1月15日

【活動成果】

① 交通広告共通指標策定調査

＜車両メディア＞

以下の内容で調査を実施した。

- ・期間 2024年9月～10月 11社局、1日間
- ・対象 1都3県に居住する15歳から59歳で対象路線利用者
- ・サンプル数 各路線300人×1日間

② プレスリリース

2025年3月25日 関係各所に配布

4. 支部

(1) 北海道支部

- ① 2024年7月29日 支部理事会
会場：JRタワーホテルズ日航札幌
- ② 2024年7月29日 支部総会
会場：同上
参加：22社（出席19社、委任状出席3社）
- ③ 2024年7月29日 意見交換会
会場：同上
参加：39名
- ④ 2024年8月 第18回地球温暖化防止キャンペーン（各支部共通）
- ⑤ 2024年10月16日～18日 媒体視察研修
視察：北陸（JR敦賀駅、福井駅、金沢駅）
参加：8名
協力：(株)JR西日本コミュニケーションズ

(2) 東北支部

- ① 2024年7月10日 支部総会
会場：ホテルメトロポリタン仙台
参加：10社（出席10社、委任状出席なし）
- ② 2024年7月10日 講演会・意見交換会
会場：同上
演題：「交通媒体事業のイノベーションに向けて」

講師：星野 雅央 氏 (株)ジェイアール東日本企画
参加：23名 (意見交換会参加 15名)

(3) 首都圏支部

- ① 2024年7月8日 支部幹事会
会場：ホテルメトロポリタン池袋
- ② 2024年7月8日 支部総会
会場：同上
参加：79社 (出席 33社、委任状出席 46社)
- ③ 2024年7月8日 セミナー・意見交換会
会場：同上
演題：「Marketing 戦略における OOH」
講師：星 賢志 氏 (株)Luup
参加：53名
- ④ 2024年10月29日 実務者研修
会場：(株)ジェイアール東日本企画 大会議室
内容 / 講師：
ビジネス概論 / (株)ジェイアール東日本企画 古川 義夫 氏
展開事例研修 / 一般社団法人デジタルコンソーシアム 吉田 勝広 氏
掲出基準研修 / (株)ジェイアール東日本企画 寺田 剛 氏
安全研修 / JR 東日本メディア(株) 上野 耕一 氏 新村 紗織 氏
参加：53名
- ⑤ 2024年12月20日 実務研修
会場：(株)ジェイアール東日本企画 大会議室
演題：「TikTok クリエイター」と「街」を巻き込んだ OOH プロモーションの可能性
講師：高岡 翼 氏 TikTok Japan
参加：42名
- ⑥ 2025年3月6日 支部幹事会
会場：(株)ジェイアール東日本企画 会議室
- ⑦ 2025年3月19日 第3回支部セミナー
会場：(株)宣伝会議 セミナールーム
演題：「Indeed のマーケティング戦略と OOH の活用について」
講師：田尻 祥一 氏 Indeed Japan(株)
参加：35名

(4) 中部支部

- ① 2024年5月17日 支部幹事会
会場：(株)JR 東海エージェンシー 会議室
- ② 2024年6月18日 支部幹事会
会場：同上
- ③ 2024年7月24日 支部総会
会場：安保ホール
参加：29社（出席23社、委任状出席6社）
- ④ 2024年7月24日 意見交換会
会場：名古屋マリオットアソシアホテル
参加：46名
- ⑤ 2025年3月12日 支部セミナー リアル・オンライン併用開催
会場：(株)JR 東海エージェンシー 会議室
演題：「2030年の広告ビジネス～テレビ1強の広告マーケティング崩壊後
次世代マーケティング装置に鉄道広告を組み込む方法は？～」
講師：横山 隆治 氏 シックスサイト代表
参加：会場28名 オンライン35名

(5) 近畿・中国・北陸支部

- ① 2024年7月24日 支部幹事会
会場：ホテルグランヴィア大阪
- ② 2024年7月24日 支部総会
会場：同上
参加：60社（出席40社、委任状出席20社）
- ③ 2024年7月24日 支部セミナー（リアル・オンライン併用開催）・
意見交換会
会場：同上
演題：『「近大らしさ」を追い続ける『イメージ戦略』の広報』
講師：稲葉 美香 氏 学校法人 近畿大学
参加：会場64名 オンライン46名 / 意見交換会参加：60名
- ④ 2024年9月19日 実務研修 オンライン開催
講師：古川 義夫氏 (株)ジェイアール東日本企画
参加：75名
- ⑤ 2025年3月12日 支部幹事会
会場：(株)JR 西日本コミュニケーションズ 会議室

(6) 四国支部

- ① 2024年6月11日 支部総会
会場：サンポートホール高松会議室
参加：14社（出席11社、委任状出席3社）
- ② 2024年6月11日 意見交換会
会場：天勝 本店
参加：18名
- ③ 2024年10月21日～22日 媒体視察研修
視察：敦賀駅、福井駅および金沢駅広告媒体
参加：14名
- ④ 2025年2月5日 支部セミナー
会場：金刀比羅宮「高橋由一館」（元社務所）
演題：「北陸新幹線金沢・敦賀延伸開業に於ける並行在来線の扱いについて」
講師：横山 新一氏 (株)JR西日本コミュニケーションズ
参加：19名

(7) 九州支部

- ① 2024年7月17日 支部運営会議
会場：JR九州エージェンシー(株) 会議室
- ② 2024年9月10日 支部総会
会場：ホテル日航福岡
参加：27社（出席22社、委任状出席5社）
- ③ 2024年9月10日 講演会・意見交換会
会場：同上
演題：「交通系デジタルサイネージの現状と新たなステージ」
講師：山本 孝氏 (株)ジェイアール東日本企画
参加：64名 / 意見交換会参加47名
- ④ 2025年3月6日 支部運営会議
会場：JR九州エージェンシー(株) 会議室